

東京駅周辺屋内外シームレスナビゲーション実証実験

2020年東京オリンピック・パラリンピック競技大会開催時に、訪日外国人を含む誰もがストレスを感じることなく円滑に移動・活動できるストレスフリー社会を実現

課題

- 屋内で人（スマートフォン等）の位置を測位する環境がない。
- 測位結果を表示する屋内の電子地図がない。
（限定的に整備されており、面的サービスが提供できていない。）
- 屋内の地図を整備・更新し、市場へ流通させる仕組み、体制が確立されていない。

地図

屋内外シームレスな地図の整備

体制

地図や測位環境の継続的な整備・更新体制

測位環境

共通利用に向けた統一的なルール

民間事業者による多様なサービスが生まれやすい環境づくり

ナビゲーション等の多様なサービスの創出

東京駅周辺屋内外シームレス測位サービス実証実験

■ 実証期間

平成28年1月下旬～3月上旬

▽関係者の協力を得て、地下街の全体的な地図を作成

▽GPSでは測位できない地下街に測位機器（ビーコン等）をきめ細かく

設置し、高精度な測位環境を実現

測位機器（ビーコン等）の設置



実証実験エリア（大丸有地区）基礎データ

- ・就業人数 約23万人
- ・建築棟数 約104棟(建設予定含む)
- ・事務所数 4000事務所
- ・鉄道網 20路線13駅
- ・駅乗車人数 約139万人/日
- ・空港アクセス（鉄道利用）
羽田空港約27分 成田空港約54分
- ・ホテル 9カ所 1,722客室

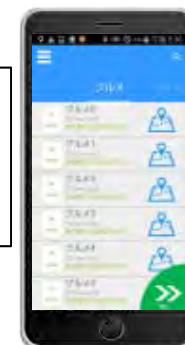
出典：大手町・丸の内・有楽町地区まちづくり協議会HP



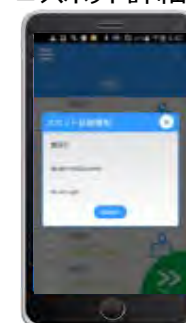
- ... 地下通路
- 2ヶ所以上で建物や地下通路と連結している建物
- 東京駅



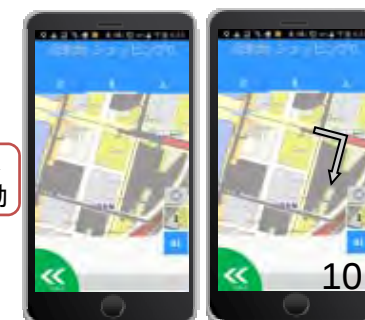
■ スポット検索



■ スポット詳細



■ 地図表示・ルート検索

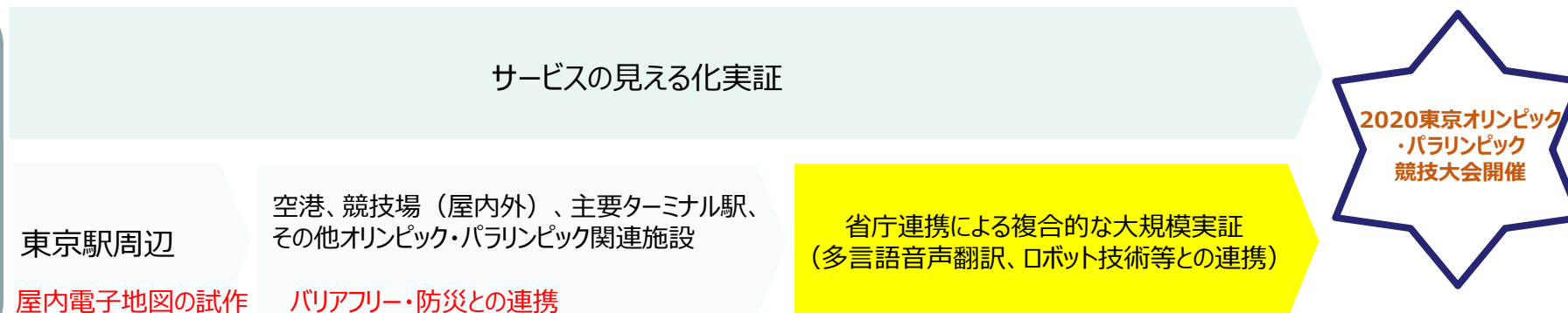


屋内外目的地へシームレスに移動

電子地図等の空間情報インフラの整備促進に向けたロードマップ

平成27年度 (2015年度)	平成28年度 (2016年度)	平成29年度 (2017年度)	平成30年度 (2018年度)	平成31年度 (2019年度)	平成32年度 (2020年度)
--------------------	--------------------	--------------------	--------------------	--------------------	--------------------

オリンピック・パラリンピック
に向けた実証実験



持続性のある環境づくり

